

~~~~~  
【歴史的！】「南北首脳会談の大成功」について  
朝鮮戦争が「終了」していく！（韓国と北朝鮮は統一へ）  
~~~~~

どうもゆうです！！

読者さん、こんばんは！！

さてさて、前号で

(写真あり)ランカウイ島のマングローブツアーは  
結構刺激的です！（泳ぐ猿がいた）

を流しました。

それで、私は今ランカウイ島にいながらも

今日だけはどこにも行かず、家の中で英語のニュース放送局

および韓国のネットニュースのライブ動画をずっと見ていました。

というのがまさに私のメルマガでムンジェイン大統領のことや

また数年前から北朝鮮のこと、そして

その背後のトランプ大統領のことを

重点的に扱っておりました、

南北の対立は解消されていき、アメリカと北朝鮮は国交正常化していき

在韓米軍は撤退⇒在日米軍は撤退していく

ということをしつこく書いてきたわけです。

それでまさに今日

~~~~~  
「歴史的な南北首脳会談」が行われたんですね。  
~~~~~

ニュースになっているからみんな知ってると思います。

今日この瞬間が世界中で最大級に大きく報道されています。

(写真) 北朝鮮の金正恩と韓国のムンジェインが手をつなぎバンザイしてます  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea14.JPG>

この写真の絵、すごいと思いませんか？合成じゃないですよ、本当に  
これが今日起こったのです。

それで結果は・・・というと南北首脳会談は

(軍産官僚の妨害を乗り越え)

「大成功」だったと言えるでしょう。

もう勘の鋭い方なら分かるでしょうが、実は今回の

南北首脳会談というのは

「各国の後世の歴史教科書に必ず記載される」  
~~~~~

というものです。

多くの人はおそらくベルリンの壁崩壊という出来事を  
教科書で学んだはずで、この1989年というのは  
みんな暗記させられます。

が、実はここで冷戦は正式に終了したわけではなかった。

その後も日本でマスコミが長年報道してきているように

ロシア悪 アメリカ正義、みたいな構図でずーっと実質冷戦構造は  
続いていたわけですけど

今回の南北首脳会談の大成功は歴史的には歴史家が節穴でなければ  
正式に冷戦が終了した瞬間として記録される可能性は高いんですね。

だから今回の南北首脳会談というのはもう今日は

日本は分からないのですが世界のニュースサイトでは

ずーっと一日どの国も LIVE でこの南北首脳会談を報道していました。

それくらい、世界ではこの会談が重要視されていたけど

日本はどうなんだろう？というと私は日本にいないから分からないけど

いずれにしても日本だけ情報の蚊帳の外に置かれながら

ベルリンの壁崩壊に匹敵するような事態である

南北首脳会談の大成功＝平和条約締結の方向性でほぼ固まる

が今日起こった出来事です。

もう世界中の英語ニュースで

「No more war (朝鮮戦争における)戦争はもうない、終わった」

「Peace treaty (平和条約)が締結されていく」

ということで超大々的に報道されてます。

これは世界的にも大ニュースでもう英語ニュース見ているみんな

「ワオ WOW! AMAZING 驚くべきことだ」の連続でした。

それくらい、今回の南北首脳会談はこの後に米朝首脳会談を残しながらも

歴史的なものになりました！

私も韓国にずっと住みながらこの北朝鮮や韓国の問題や

また、ムンジェイン大統領の選挙戦やその前のパク大統領弾劾など

写真に撮りながらこのメルマガで書き続けてきたのですが

このような歴史的な瞬間を生きている間に見られて

大変嬉しくも思います。

英語の放送を私は今日メインで見ていましたが

こちらのように BBC なんかはちゃんと素直にライブ放送で  
一部始終を報道していました。

ここで金正恩が「新しい歴史が始まる」と言ったことが  
字幕で書かれています

(写真) 金正恩が「新しい歴史が始まる」と言った  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea1.JPG>

それでこのシーンがすごいなと思いましたが

韓国と北朝鮮の境界線である DMZ というのがあって

この DMZ っていうのが今まで例えば韓国にいてここを踏み越えたら

北朝鮮兵に射殺されるという結構緊張したところだったんだけど

これはこの前書いたように DMZ 前での二人の首脳会談になりまして

そしてここで北朝鮮の金と韓国のムンが

お互いの手を取りながら、

手をつなぎながら、お互いの国境を行き来しました。

(写真) 金正恩とムンジェインが手をつないで国境を渡る  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea2.JPG>

ここでムンジェインが「いつ北朝鮮にいけるかな？」と金正恩に聞いたら

「そうだな、今来ちゃってくださいよ」となりまして

それでなんと韓国大統領ムンジェインも北朝鮮の国境に

入るというサプライズもありました。

(写真)握手する北朝鮮首脳と韓国首脳

<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea3.JPG>

(写真)なんともお互いかみ締めることがありながら

じっと目を見つめ合って握手

⇒ <http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea4.JPG>

それで今回の南北の融合というか融和というのは私のメルマガで

もうムンジェインの大統領選挙前から書いていたことなので

この辺の政治分かりますと思いますが

二人とも軍産官僚に政治生命を殺されないようになんとか

ぎりぎりのところで後ろでトランプを交えながら交渉を

進めてこの歴史的な首脳会談にこぎつけた。

だから移動する車も、もう完全なる防御体制でこれも  
報じられていました。

特殊なベンツ(マイバッハ?)に守られて移動するわけですが  
ここでもう誰も暗殺できないように、頑丈に警備されていました

(写真)この様子が海外では「蟻でもそこには入れない」と  
笑って報道されたけどそれくらい嚴重な警戒でした  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea5.JPG>

それで北朝鮮の金と韓国のムンジェインで  
二人で今回の朝鮮戦争終了につながる南北首脳会談において  
「松ノ木」が記念として植えられたのだけど  
二人で松ノ木に移動します。

(写真)金とムンが松の木の前に  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea6.JPG>

それで二人で土を掘ります。

(写真)金とムンが二人で土を掘る  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea7.JPG>

それで二人で掘った土を松ノ木にかけて

そして、二人でジョウロで水をあげてました。

こんな姿、世界の誰が予想してただろう？というくらいの  
光景ですね。

(写真) 韓国のムンジェインと北朝鮮の金正恩と一緒にジョウロで  
水をあげる

<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea8.JPG>

そして記念碑の前でこのように二人とも記念写真を撮ります。

これは歴史に残る写真でしょう。

ちなみにムンジェインがいる右側に金正恩の名前がかかれており

金正恩のいる左側にはムンジェインの名前が書かれている。

(写真) 二人で記念碑の前でツーショット

<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea9.JPG>

そして私が「この映像は素晴らしいな～」と思ったのは

しばらく 韓国のムンジェインと北朝鮮のキムジョウウンが

二人だけで散歩するんですね。

そしてBBC テレビなんかでそれを放送していたんだけど



こうやって後ろから二人の南北のトップの男が  
歩いている姿、なんか素晴らしいなと思いました。

(写真) 二人だけで散歩してるその後姿  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea10.JPG>

そして二人でベンチに座って楽しそうに歓談していました。

(写真) 二人でベンチに座って歓談  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea11.JPG>

(写真) 二人でベンチに座って歓談2  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea12.JPG>

それでこの2人の最大級の笑顔です。

見てください。この映像を見ただけで私たちは

「もう歴史が変わるな」と相当鈍感出ない限り分かりますね。

(写真) 韓国大統領ムンジェインと北朝鮮総書記金正恩の  
満面の笑みでのツーショット。  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea13.JPG>

そしてこれが最高。

(写真)そして二人で満面の笑みで手を上にかざす。  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea14.JPG>

さらに二人は手をつなぐだけじゃなくて  
抱き合います。

(写真)南北首脳がハグをする  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea15.JPG>

これなんか最早恋人のようです

(写真)最早恋人の表情  
<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea16.JPG>

おそらく多くの韓国の人やまた北朝鮮の人は

この映像で涙を流したはずですよ。

2国の歴史はまさに悲劇の歴史であって私も韓国語を勉強しながら  
韓国に長くいたから分かるんだけど

本当にこの北朝鮮関連の悲しい話は絶えなかったわけですが  
それがついに1950年代から全くこのようなものがなかったのに  
70年近く経過してこのような南北首脳会談が行われ

今は2人の首脳がハグをして抱き合っ

「もう戦争やお互い争うのは辞めていこう」となったわけです。

今日は本当にスゴイ日です。

おそらく日本人だけは報道が世界で一番レベルで統制されている状態だからこの南北首脳会談という歴史に残る動きの意味や感動が分からないように洗脳されてしまってるのだけど

私の読者はずっとこの件については書いてきてるから

この会談で両国首脳が笑いもしないで触れもしない冷たい会談ではなくハグをして手をつないでここまで親密に南北首脳会談を成功させた「意味」は分かると思います。

なんだかんだずっと存続してきた冷戦構造は正式に終了していくし朝鮮半島というのは朝鮮戦争があって結局「休戦」状態だったんですね。

だから韓国には兵役がある。

いつ戦争が始まるか分からないという状態であったのが朝鮮半島情勢の状態であったけどこれが正式に「終戦」していくことになります。

当然その後は **South Korea** と **North Korea** ではなく

私が数年前から書いてるように朝鮮半島は統一していき、

ひとつの「KOREA」となっていく。

それでここで2人が通訳を介さず話しているのを見て

多くの人は

「違う国なのに 同じハングルとはいえど

通訳なしで会話できるの？」

と素朴な疑問を持つと思いますが

実はこれは意思疎通は普通に可能です。

だから韓国人と北朝鮮人は、韓国人なんかは嫌味で時々

「彼らは何言ってるのか分からない」と言う人もいるけど

本当は結構分かってるんです。

私ゆうは英語と韓国語が分かるので両方ともニュースとかは

結構分かる水準なんです(英語は分かって韓国語ニュースも最近は

結構分かります)

元々韓国語を教えてもらったのが中国の朝鮮族の方で

その人たちにオンラインのスカイプで韓国語を独学で習っていたんですね。

私の場合は単純に声楽の関係で韓国語を学んでいたんだけど

そこでこの朝鮮族の人たちってのが北朝鮮にアクセントが近いんです。

それでスカイプで学んで韓国人と話すと

朝鮮族から韓国語教えてもらっていたからそれがうつって

「あれ？北朝鮮の人??」とか冗談で言われるんですよ…(笑)

だから日本でもあると思いますが方言としての違いはあるんだけど

まあお互い意思疎通は可能なわけです。

ただ例えば、「アイスクリーム」って単語は

韓国語でも「アイスクリーム」なんだけど

(北)朝鮮語だと「氷包み」と言います。

だからところどころ使う単語が違ったりあとは

おそらく北朝鮮のおじいちゃんおばあちゃんだとかなり

訛りがすごいので

例えば韓国の若者が北朝鮮のじいさんばあさんと話したら

コミュニケーションできないんじゃないかな？

と思いますが

これは日本でも東京の若者が青森のおじいちゃんと

本気で会話が通じないというのと一緒かもしれません。

ただある程度の年齢だと単語の違いとか分かってれば普通に

お互い意思疎通可能なので

だから今回ムンジェインと金正恩は普通に通訳なしで

同じ言語で普通に細かい詳細まで話してましたね。

ちなみに金正恩は韓国アイドルが実は好きだから

韓国のテレビを隠れて見てると思われるけど

基本的に全部理解できるはずですよ。

というのが今回私が「これすげー！！」

って思ったことがあって

これは金正恩が本当に初めて外国メディアの前で

演説をしたんですよ。

(写真)スゴイ。金正恩がはじめて外国メディアの前で演説をした。

<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea17.JPG>

ここでおそらく多くの世界中の人は

「初めて金正恩の声をちゃんと聞いた」はずなんですね。

だからこれは分かってる人なら「ワオ、すげえ」となる瞬間です。

それで話を聞くと私も韓国語と英語分かるので内容分かったんだけど

「非常に真っ当な、素晴らしいことを言ってる」わけですよ。

ちなみに私は英語放送でこれを見ていたので韓国語は

ところどころ消されていたけど

金正恩の話す朝鮮語？は普通に韓国人もおそらく全てに近いくらい

理解できるものであるはずで

ちゃんとした朝鮮語を使いますね。

だから普通にムンジェインと金正恩は意思疎通が全く問題なくできた

ってことでもあります。

だから私は普通に金正恩の言ってる事朝鮮語である程度分かったんだけど

韓国語分かる人なら結構普通に分かる内容を言っていたと。

それでもう朝鮮戦争は終わらしていくのだと。そういうことを

互いの首脳は言っていましたよね。

そしてなんで

同じ言語を使っている同じ民族で同じ国なのに

闘わないといけないのだ、と言う話であって

そしてこれからは戦争はない、平和の時代である、ということが

言われたわけです。

もう外国メディアは早々と **Peace Treaty** 平和条約

という言葉を使い出してまして、

これはメルマガで以前から

マスコミが「北朝鮮と戦争になる～」と言ってる中

私は「韓国と北朝鮮の平和条約の流れ」

を書いていましたがまさにその流れですね。

それで外国メディアはちゃんと報道しており、

特に **BBC** はこの辺素直に報道しており

**North & South agree to goal of ending Korean war**

=北朝鮮と韓国は（休戦状態であった）朝鮮戦争を

正式に終戦にしていくという（最終）目標ゴールについて合意した

としっかり報道しました。



(写真)ちゃんと書いてます

<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea18.JPG>

それで韓国のメディアのニュースはもう最近はネットで  
無料で見られるので私はこっちも見ていましたが

こちらも歴史的な映像ですね。

(写真)2首脳とその奥さんたちが並んでます

<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea19.JPG>

(写真)もう普通の友達な感じの家族

<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea20.JPG>

それで金正恩も家族同士で色々話してまして

この金正恩の奥さん 李雪主さんが青色の女性なんだけど

この奥さんのリソルジュさんがまあ結構肝っ玉お母さんみたいでして

この前も話したときに

「この人(金正恩) タバコやめなさいって言っても

なかなかやめないのよ～～困っちゃうわ」

なんて結構普通に話す人なんですね。

普通の奥さんな感じですけど私が会う韓国の女性と違って

大体こんな感じなので 日本でいう私の出身でもある

大阪のおばちゃんみたいな感じだろうと

と思いますが肝っ玉系です。

んでこれらの映像や画像を見ておそらくみんな驚くはずで

「え？？？これが金正恩？？俺がネットとかテレビで

伝えられていた金正恩は全然違う感じなんだけど。

同一人物？？？」

と思うわけですね。

たぶん多くの人が上の画像を見て思うはずですよ。

が私はそういう人に丁寧に説得してきたのだけど

「それがマスメディアを使った洗脳なのです」

ってことです。

実際に私がこの前「金正恩は普通に日本の週刊ジャンプの

スラムダンクとかドラゴンボールばっか読んでいて

「いっつもスイスではバスケの練習ばかりしている男だ」

って言うことを書いたら

驚いた人が多いようで「え?? 金正恩って全然私が聞いているのとは違いますが??」みたいな人は結構いましたよね。

だから私は全ての人に返せないけど

「だからそれが洗脳なんです」ってことです。

要するに洗脳されてるってこと。だからいきなりこの金正恩が

意外にちゃんとした発言や行動を

「(編集されていない)生で」してることに

対して多くの方は驚くわけですね。

が、なぜ驚くかという世の中の人のおお体99%とか95%は

本当にすさまじいくらいにネットとかテレビに洗脳されてるわけです。

多くの方は「自分は洗脳されてない」と思ってますが

私ははっきりいって数年前から「朝鮮半島は生きてるうちに統一していく」

と書いていて

そしてムンジェイン大統領になる前には

「朝鮮半島情勢は融和化していく」と書いていたけど

これはたぶん私が多言語話せるから洗脳されてないから分かった話です。

たぶん世界中の人が今回の金正恩の態度やそして

「実際の声」=話す内容 を聞いて

そしてこれはLIVE だから

日本語圏では全部放送しないだろうけど、

「英語圏では全部」放送されてますから

世界中の人が「金正恩像をマスコミやネットのグーグルに

上手い具合に騙されて誘導されていた」

と気づくでしょう。

だから洗脳は怖くてこの大きな歴史的な動き自体が

洗脳されてると見えなくなって急に

「あれ？なんでこんな親密になっちゃってるの？」となる

わけです。

グーグル検索なんかも含め、テレビも新聞も

全ての主要メディアはコントロールされてる、

この事実にとそろそろ人々は「目覚める」良いきっかけになると思う。

それで金正恩が言ったのが重要で

もう「戦ってる場合じゃないよ、戦争してる場合じゃないよ」

ってことを言っていました

これはずばり、軍産複合体の官僚たちをけん制している発言である

と気づかないといけません。

しかし今はトランプ誕生でキッシンジャーが背後にいて

軍産官僚たちが弱体化している。だから南北首脳会談が

実現した。

そしてここで金正恩は今まで外国プレスの前で話す機会を

与えられなかったけど「今日初めて」彼自身の言葉で

話す機会を与えられたけどそこで

金正恩は もう戦争している場合じゃないと。

そして「ひとつの国 ひとつの 코리아」としてまとまって

協力していこうや、

ってことを言ったわけです。

ちなみに私は今回は CNN というアメリカニュースは

参考にしなかったけど

イギリスの BBC をメインで見えていましたが

マレーシアでも CNN はプロパガンダメディアで

BBC もその気はないわけではないけど幾分まだとみんな思うので

BBC がホテルで見られるんです。

昨日話したマレーシア人も「CNN は ふぁ〇く」と言っていました。

んでこのイギリス EU 離脱後の BBC はまだマシになっているt

私は思っていてこの BBC はちゃんとこの金正恩の発言を

曲げないで報道していました。

(写真) 英語圏、特にイギリス圏はちゃっかりしていて  
ちゃんと報道してる

<http://yuhfx1.com/gazou/korea/2018/onekorea22.JPG>

ここで字幕に

「North and South are "one nation"」

って書いてありますが

(金正恩いわく)

北朝鮮も韓国も「ひとつの国だ」

という意味です。

それでBBCは面白い表現を使っている

この2つの韓国と北朝鮮について **Koreas** と

複数形で

通常は英語で **North Korea** (北朝鮮)

と **South Korea** (韓国 南朝鮮)

なんだけど

これを **Korea"s** と複数形で表現していましたね。

だから「この2カ国はいずれ統一していき、**Korea** として

ひとつの国になる」

っていう期待が入ってますね。

私が以前この2カ国が統合したら **Korea** コリアとか

そういう国名になるんじゃないかなって書きましたが

だからいずれ私たちが生きてる間にもう平和条約締結の話が

出てきたから、

韓国や北朝鮮の国名変更は

あるでしょうね。

一応国際的には Korea が分かりやすいから 코리아 で良いと  
私は思います。

ということで今日は私は本当にこの件を何年も追っていたから  
まだ米朝会談が残ってるから終わりじゃないんだけど  
単純に感動しました。

おそらく日本の多くの人からしたら

「何が起こったかわからない」

状態だと思いますが、

それは日本の情報統制のためなんだけど、

やはり以前から書いてるように世界は急激に変化している  
ってことですね。

それで私はネット言論を色々見ているのですが

この朝鮮半島情勢について正確に報道していた言論人として

正しく評価しないといけないと思っていて

やはり田中宇氏はちゃんとこのいきさつを日本にいながらも

正確に報道されてました。



だからみんな田中宇氏のメルマガも見てみるといいです。

田中宇の国際ニュース解説 と検索してください。

ちなみに田中宇氏で検索すると自動検索候補でトンでもと

出てくるのがグーグルという官僚の支配下である

ク○検索エンジンですが

「北朝鮮と戦争になるぞ～～」とミサイル発射で

そういう情報ばかり上位表示していたグーグル自体が

トンでもであったわけです。

もうググることでは真実にたどり着けない時代である

と多くの人は気づいてください。

彼らの情報は多くは官僚の統制に有利な情報ばかりが

リストアップされ SEO 上位表示される仕組みである。

それで私のメルマガなんかは完全にブログとかに載せても

検索には無視されててもう割り切ってるんですけどね、

一応これは今回の南北首脳会談についても

私のメルマガで書いてきた大きなシナリオの流れなんで

良かったらこの後どうなっていくか？まで分かるので  
読んでみてください。

2017年の4月19日だから1年以上前に  
韓国の大統領選挙戦が行われていたんだけど  
そのときにムンジェイン「候補」が頑張っていた時に

私が韓国で現地分析して発行したメルマガです。

自分で言うのもあれですが今になって読むとよく意味が  
分かる内容だと思います。

ちなみに・・・この時期は日本人が「北朝鮮からミサイル飛んでくる～～  
わーきゃー」とやっていた時期です、Jアラートとかの・・・(笑)

それでこの1年前のメルマガで書いたシナリオ通りに動いてるのですが  
次どうなっていくか？もここ見れば分かるかと

それでは見てみましょう

2017年4月19日のメルマガ

**【軍産を欺きながら朝鮮半島情勢を攻略していく  
トランプとキッシンジャーのすごさ】**

より引用

=====

さて、この前なのですが、

日本ですごい騒がれている北朝鮮の問題ですが

それは実は私が今いる韓国ではぜんぜん騒がれていないで

その日韓の国民の温度差が結構すごい・・・

っていう話を書きました。

それで実際に4月15日に北朝鮮が核実験するぞーと、

日本のマスコミがまあ煽りまくっていたようですが、

実際には一応ミサイルの試射してぼしゃって、終わりました。

そしてその後ろで進むアメリカと中国の協調です。

その裏ではやはりトランプやキッシンジャーの優れた

政治があると思います。

編集後記で！

(編集後記より)

さて、4月15日にこちらのPDFの内容を配布しました。

かなり好評だったPDFなのですが、

日本や米国の主流マスコミとはぜんぜん違う分析なんだけど、  
手前味噌ながら今の国際政治はこの私が PDF に扱ってる枠組みで  
普通に動いてるのが時系列でも分かると思うので

よかったら見ておいてください



【日本マスコミの大本営発表とは逆に進んできた  
「米中協調体制」】

PDF ファイル直リンクです

⇒ <http://fxgod.net/pdf/seijikeizai/20170415beityukyoutyou.pdf>



それで・・・一応上の PDF の内容を踏まえつつ、

また新しく考えて生きたいのですが

やはり、まあ何もなしに4月15日は過ぎ去ったわけです。

ちなみに日本のニュースってのも私は韓国ソウルで見ている

びっくりするのが日本ではそれこそアルバイトさんとか従業員さんが

「明日ミサイルが飛んでくるかもしれないので

最後の日を大事な家族と過ごしたいので

今日は休みます」

みたいに上司に言うらしいんですね。

それで困ってる上司もいる、みたいな話も聞くわけでした

私はその日本のこう北朝鮮の問題で騒ぎまくって騒然となってる

様子は今日本にいないから体感はできていないのだけど

それにしてもすごい扇動ではないか・・・とは思うわけです。

私は一応3ヶ国語は話せるので、日本語圏の情報と

英語圏の情報と韓国語圏の情報比較するわけだけど

明らかに日本語圏の情報だけ北朝鮮問題を強烈に扱っている

わけですよ。

まあもっと突っ込んで本質言うと、これを扇動してるのは

2009年に小沢鳩山を追い落とした日米安保マフィアの

外務官僚の方々だろうというのもうすうす私は気づいてます。

私はプロパガンダ手法の分析とか良くするんだけど

この日本の情報扇動のあり方がまあ彼らのやり口、情報扇動スキーム

そのまんまなので。

それに、振り回される、かわいそうな日本国民の絵図を

どうしても感じます。

それで私は韓国にいて、日本のブログとかメディアとかニュース  
見ていたのだけど、それこそ4月15日に核戦争になる??

とか・・・あとは原発に核が飛んできて日本は終わるとか・・・

なんだ、新しいハリウッド映画の宣伝か?とも思うくらいだったけど  
そういう情報が日本語圏ですごい多かったわけです。

が、PDFにも書いたし、メルマガにも書いたけど

もし北がそんなことやったら彼らはそれで政権が国際社会に  
つぶされるの分かってますから

その一線をずーっと何十年も越えてこなかったわけでした

北がもし原発攻撃やら本気で核ミサイル飛ばしたら

もう自分たちが終わるって分かってますからそれは難しいだろうよ・・・

と私は書いていたわけですが

やはり日本国内はそれでパニックになってる様子は  
どうしても感じました。

が、実際は4月15日はこれ、ふつーに、

北朝鮮がいつも通り ポンチャって落ちるミサイルを  
発射しただけでした。

そして予定調和的にミサイル発射は失敗しました。

これは金正恩という男を馬鹿だという人がいますが

日本では彼は良く分からない頭がぶっ飛んでる人という報道だけど、

実際は

一応スイスに留学していて、他国の人とも英語でやりとりして

小さいころから欧米の人間とも接してきた人間で

バイリンガルというかトリリンガルにも近い男だから

やはり上記の本気で攻撃なんてしたら北は、金王朝は終わるって

分かってますから意図的に失敗したわけですよ。

核実験よりも世界に黙認されるのは

「ポシヤるミサイル発射」なわけですし、

これは北朝鮮がアメリカのトランプと、中国の習の協調体制に

しっかり従ったということですし、

まあ上の PDF に、以前からメルマガで書いてきた米中協調体制に

北も従ったということです。

が、日本の外務官僚やマスコミはこの米中協調ってのは嫌ですからね、

対立してほしいわけですから

まあこの構図はあまり知られないようになってるんでしょう。

それでトランプがもうすでに

「実は・・・俺は北朝鮮の政権転覆するのを目的としていない。

もし北朝鮮が核開発をやめる方向になれば

融和して仲良くしていくよ」

といってるわけです。

これは11月とかに私のメルマガでトランプが

金正恩を招いて「米朝国交正常化」をしようとしているんだ、実は

という話も書いたのだけど、

これ、実は3月に北朝鮮の民間使節団とトランプが交渉する

予定だったんですね。

これは私のメルマガでも扱ったけど、これは「おじゃん」になった。

軍産の猛反対があった。

だからトランプは第2シナリオ戦略として、あえて

北朝鮮に強硬な策を大声で言って、それを中国に解決させようとする

という策を出してきましたが、

ある程度軍産をうまーく、出し抜いたので、



本音を最近言い出したと。

ちなみに前も書いたけどトランプは選挙戦中に

「金正恩をワシントンに招いてハンバーグをごちそうしたい」

とってたわけで

金正恩もあの人はヒラリーではなくトランプになったのを

相当喜んでたという情報も流しましたが

やはりその筋で国際政治は動いてると思います。

だから私のメルマガの11月以降の流れをメルマガとってる人は

読んでみてください。

それで、実は今回の北朝鮮の一連の騒ぎで見えてきた現象が

あって、

それが日本の「リベラル」という人たちがいるけども

私もリベラル＝自由は重要だという認識だけど

このリベラルの人たちが「またしても」だまされたということですね。

これはアメリカのアレックスジョーンズも優れた人だったけど

おそらくキッシンジャーとトランプの策が読めなかったわけで。

だからトランプがシリア攻撃して、北朝鮮に圧力かけるのを見て

「ああ、トランプは軍産に下ったのだ」という分析が増えてきたけど

トランプのすごいところは自分を支持してきた

リベラルさえも、うまく軍産を出し抜くために欺いたすごさ  
があります。

一応世界的に見られた分析としてはスティーブバノンと  
マクマスターが対立しているという構図が報道されまして、

バノンが NSC から離脱して、それで軍産勝利ということになってます。

ここでバノンと対立して同時に報道されていたのが  
ユダヤ人のクシュナーでしたけども

この軍産と戦うバノンに対して、クシュナーが裏切って  
そして軍産がユダヤのクシュナーを信じて、  
それで加勢して、結局 クシュナーサイドが勝って

トランプの思想に近いバノンは NSC から追い出された、という  
構図ですよ。

だからこれを見て多くの方はリベラルたちは  
「トランプは軍産の傀儡になった」と分析しだしたわけです。

が、本音で言うと私はそれは分析が弱いんだろうとっていて

おそらくトランプや Bannon サイド VS クシュナー とかの構図自体が  
演技っぽいですね。

それで米国の「アプレンティス」でも高視聴率のテレビ番組を  
作り上げてきた一流のプロデューサーでもあった  
トランプとしては一応その演技の最中に

「よし北朝鮮を攻撃するぞ！戦争だ！」とやって軍産を  
喜ばしたわけですが、

ここでうまく、中国の習を動かして、  
その上で米中協調体制を実質的に実現してしましまして、  
それである程度緊張緩和となったら

「けどやっぱり北朝鮮に強硬に行くのもどうかと思うからさ、  
融和してもいいかもね」

となってきたわけですね。

これをやることで軍産が抵抗するのを防ぎながら  
米中協調して、北朝鮮問題を融和的姿勢で解決する方向性を  
作り上げたわけですね、

これがトランプのすごさではあるわけで、

それを理解してる人はどれだけいるだろう、とも思います。

まだ、トランプとしても軍産との対決が継続してるから

予断を許さない状況ではあるけど

事態はトランプとキッシンジャーのシナリオ通りに進んでると

私には見えまして、

私のメルマガで扱ってきた米中協調体制が

表面的には対立するのを装って、実態はどんどん進んでいく、

というのがこれも実現してきてますから、

やはりキッシンジャーとトランプはめっちゃくちゃ頭がいい、

んですが、

おそらく外務官僚のプロパガンダに311震災のときのように

右往左往する人たちはトランプたちの冷静な戦略が

分からないかもしれない。

ちなみに「リベラル」という人たちのやはり弱さとして

私は感じたのだけど、

「リベラル」だから自由を重視するわけで私ゆうもそうなんだけど

この「リベラル」を自称する人たちってのはこれ、

どうも最近はすぐだまされる。

たとえば米大統領選挙でもリベラル自称の人たちが  
軍産傀儡のヒラリーを支持したのも象徴的だったけど

なんと自由重視を標榜する人がいつの間にやら  
自由とは逆の戦争を志向するヒラリーを支持したわけだけど

今の国際政治はトランプみたいな人は  
何か戦略をしかけたらリベラルサイドがどういう反応をするか？

という1次反応を計算した上で政治を動かしておりますよね。

この頭のよさがあるわけです。

こういう人がやはり「自分で稼ぐ」でトランプみたいな人が  
実際に彼の本当の資産は推定6兆円あるとも言われるけど  
(副島先生の分析で)

これが一代で財を成す男の脳みそだろうというのを感じます。

それで重要なのが上のリンクの PDF でも去年書いた内容もそうだけど  
明らかに「米中協調」が進んでると。

ちなみにこれが進む、と私が書いたのがまさに中国上海から

私が去年メルマガを配信していたわけだけど

そこでこの米中協調が実質は進んでいく、というのを書いたけど

まあこれは現地中国にいると分かるんですよね。

ソフトパワー戦略のアメリカの映画だったり音楽だったり

普通に流れてるわけで、禁止されなくなってるわけですし、

「ああ、これは表向き対立しても融和してく方向だ」

とこれ、ミクロのそういう事象で実は自分で見ると分かるんです。

それで4月4日にトランプは習を説得したわけですね。

ちなみにですが、やはり私が知ってる情報だと

今回4月4日の米中首脳会談において、

実際のキーマンはキッシンジャー博士なんですよ。

「実はこの軍産を欺いて、う

まーく北朝鮮脅威除去を進めていく」

(そしてそれが実行された場合いわゆるムーニーなどの軍産勢力は

権限を失効する。北朝鮮という敵役がいるからこそ在韓米軍

在日米軍の意味があるわけ)

この国際政治戦略スキームを開発してるのは間違いなく

キッシンジャーですよ。

トランプが政治の素人？とか言う人が日本の

ヒラリーが勝利するとか言ってたコメンテーターは多いみたいだけど

私は馬鹿いな、とっていて、

「トランプはな、あいつの後ろには

キッシンジャーが助言者としてついてるんだぞ、

素人どころか、相当うまい戦いのできる地盤があるのがトランプだろう」

と思うわけです。

今回の米中会談において、トランプが習に言った言葉は

キッシンジャーの助言であって、

そこでキッシンジャーが

「北朝鮮問題の問題は通常の方法では解決は不可能。

よって北朝鮮と韓国の朝鮮半島の統一、そして

米朝平和条約問題と日本人拉致問題もふくめて

中国がまとめるように強く言ってくれ。

北の後ろ盾は中国なのだから、北の問題は中国が

まとめる責任がある。

中国がその場でこぼんだらアメリカが「直接」

問題解決するぞ、とちょっと圧力かけてくれ」

こういうことをどうも内容的には私が知る限りでは言ってますね。

それで、中国の習サイドとしてもこれは当然

トランプ背後には中国に対して親中といわれるキッシンジャーがいる

ってのも知ってるからだから

「分かりましたよ、トランプさん(とキッシンジャーさん)」

ということで、これ同意書を交わして実際はサインを交わしてるようです。

それで・・・ここで重要なのが

とりあえず朝鮮半島情勢において、

アメリカ＝中国の協調体制ラインをキッシンジャーが

うまーく軍産を欺いて作ったわけでした

いずれ数ヶ月してこの辺が世界の分析でも出てくるだろう

と私は見てるけども

ここで重要なのが韓国なんですよね。

私は韓国情勢においてはまあ韓国にこんだけいますからね

色々調べてパク大統領のデモも見に行っ

「この背景には何があるか」ってずーっと考えてきて



それで色々な意見や見方を比較検証してきたのだけど

最近どうもそうなんだろうと思ってるのは

やはりパク大統領弾劾の背景にキッシンジャーがいそうだな

~~~~~  
ということで

~~~~~  
ここで結果としてうまいく、中国北朝鮮と親和していく

~~~~~  
ムンジェインが台頭してきてるんです。

~~~~~  
韓国のメディアはやはり順番としては「ムンジェイン⇒アンチヨルス」の

順番で報道されておりまして、

選挙活動を見てもムンジェインの応援カーの往来が結構すごいんです。

だからおそらくキッシンジャーは去年あたりから

韓国トップに誰を添えるかというところで

パク大統領も選択としてはあっただろうけど

彼女はこれサード配置なんかでも、軍産に配慮してしまう弱さも

あったから

その不十分さはキッシンジャーは将来のシナリオで

認識してたはずで

ここで完全に親中、親北朝鮮の政権を韓国で誕生させる  
必要性を実感してたはずなんですね。

ここで候補としてイエジヨミョンって人もいたのだけど  
それよりは ノムヒョン政権時代に国政経験もある  
ムンジェインを大統領に、という方向性だと思います。

ちなみに中道、保守と日本でいわれるアンチョルスも  
本質はこれ左翼ですから、

というか昔ムンジェインと共闘してた人ですから  
日本の外務官僚としてはアンチョルスのほうがまだマシ  
だと思ってるでしょうが

ムンジェインが仮に倒されてもアンチョルスもアルタナティブ  
(代替人事)としてはキッシンジャーが動かせる状況なんだろうと思う。

それで順当にムンジェインが5月9日勝ち上がるか？が  
とても大事で、

ここでムンジェインが順当に勝ち上がりますと

---

ここで「アメリカ＝中国＝韓国」のラインが登場するんです。

---

ムンジェインになれば、これ、

---

「じゃあ北朝鮮には融和していきましょう」というところで

---

3国の思惑が一致します。

---

この構図が結果的に作られるのを

キッシンジャーはもう2016年に思案していたわけで

そしてその通りに政治ダイナミズムを動かしてきたるすごさが

キッシンジャーにはあるんですよ。

それでどうもキッシンジャートランプラインが

軍産とトランプ政権になって対立してきて分かったのが

「やはり手ごわい」ということです。

ここで一世一代の芝居をうって、

そして Bannon と Kushner が対立するある種の演技構図をうまく

作り出して、

そこでトランプ政権が軍産に下ったというストーリー作ったわけです。

ここで右翼も左翼も、だまされた。

が、実際には実は Bannon はトランプ側近から外れておらず

これからもトランプの戦略立案にかかわるといわれていますし

そしてこれが面白いのがクシュナーってのもこれ、

軍産が本当に望んでること、を理解してるわけですね。

要するに、これ北朝鮮問題において北朝鮮の武力なんて

たいしたことない、これは兵役に言ってる韓国人はみんな

北の武力を目の前で見てるから言うんだけど

もし本当に北朝鮮攻撃したら一瞬で決着がついちゃうわけです。

が、軍産複合体ってのはこれ、兵器ビジネスですから

これは医療と同じであって、医療でも患者を完治させたら

薬ビジネスできないじゃないですか？

だからうまーく完治させないで、薬漬けにしてある種

「継続課金」するのが医療界のビジネスモデルとしてあるわけです。

これは軍産ビジネスもおなじで一瞬で決着ついたら

これ儲からないんですね。お金の話で。

その際に数日で使用される兵器しか消費できない。

となると儲からないんです。

これをクシュナーは良く分かってるんだけど

最近その NSC 内でクシュナーは

「自分はユダヤ人だからみんな俺を

軍産の傀儡として理解(勘違い)してくれるだろう」

という思惑があると思うのだけど

ここであえてクシュナーは NSC 内で

「北朝鮮なんて攻撃してしまえばいいんだ！

そうだ、戦争するべきだ！ そうだ、戦争するべきだ！」

と言い出してるわけですね。

実を言うとこれ、ネットウヨたちが一番嫌がるやり方なんだけど

彼らはうまーく、対立状態が続くことを目的としていて

そこで勝敗を決することを求めていないわけですね。

だから彼らが本当に嫌うのは自分たちの中に入ってきて

「よーし、戦争するぞ！ 戦争大好き！

どんどん強硬にいくぞ！」

みたいな人なんですね。

私ゆうはこれをネットウヨたちが一番嫌がるのを

知ってるんです。

戦争反対、よりも過激に戦争賛成！！を言う人が一番  
彼らは嫌なんですね。

(まず、たとえばそんなクレイジーな人出てきたら  
世論が完全に反発するわけですから。)

これをクシュナーは分かってるはずで、  
だからあえて過激に「北朝鮮を攻撃するのだ！！それでいいのだ！  
戦争でいいじゃないか、遠慮するな」  
ということ NSC 内で言ってきたわけでした、

これはあえてそこまで言わない本当の軍産複合体の利権者からしたら  
「おいおい、そこまで露骨に言われると困るんだけど」  
ということなんですよ。

ここで、米日のマスコミってのは根本的に思考力が低いから  
そこで一応トランプを絶賛したんだけど

実際の話、軍産の本当の利権持ってる人らは  
「おいおい、トランプさん、逆にやりすぎだよ。  
ちょっとそこまで過激に言うのやめてよ」

となってきたわけでしたここで逆に軍産がトランプを止めに入ったら。

ここで

「そうかそこまで言うなら

じゃあ北に融和的にするのもありかもな」ということで

トランプは政治を展開するんだけど、

このある種のトランプ・キッシンジャー監督のストーリーに

うまーく乗せられている軍産の構図が見えるわけですし、

これはやはりすごいです。元経営者じゃないとできない政治。

そこでうまーくクシュナーが軍産の傀儡のフリをおそらくはして

というかほぼ間違いなくして、

そこで実際はトランプの「アメリカファースト」になるように

忍者のように動いてるってのがこれ

ほんと面白いんです。

ちなみに

これは今度田中宇先生の新刊でもその辺の背景が書かれるようだから

あの人は日本でも稀有な分析者だから、

彼の書籍

「トランプ革命の始動 覇権の再編」とか

あとは分析なんかも

投資家は勉強のために見たほうがいいかもしれない。

世界情勢分析では彼が非常に正確だと私は見てる。

それで「アメリカファースト」の機軸として

「俺トランプは米軍を他国に出さない！

まずは国内問題を優先なのだ！」

という考え方があるわけだけど、

実はやはり、大きな戦略の元にあるのが「アメリカファースト」

なんですね。

要するに米中韓のラインができて、それで

北朝鮮問題を融和できたとしましょう。

これは軍産との戦いが続くけども、そこでうまく勝ちあがって

北朝鮮問題を融和したとします。

ちなみに、最近金正恩が人民服じゃなくて、

背広着てますでしょ？

あれはですね、ちゃんとした意味があるんですよ。

これは韓国にいると分かるんだけど最近昔の

金正恩の「笑顔満開の写真」が公開されてるんですよ。

スイス時代の友達と一緒にたわむれる笑顔の金正恩の



写真が結構公開されてきてる。

まあだから金正恩はですね、これ米国と国交正常化したいわけでした。

韓国もそろそろそれに合わせて報道のあり方も動いてきてる。

もう少し再度説明するとこれは11月にメルマガで書いたけど

実は非公式でキッシンジャーが

トランプが選挙で勝った後の11月17日から19日の間に

側近の米 국무省のインホーン元調整官と、

ジョエルウィット元北朝鮮担当官を

スイスに派遣してるんです。

んで、ここで北朝鮮の外務省のチェ・ソンヒ米州局長と

チャン・イルフン国連次席大使の2人と実はひそかに

米朝会議を行ってるんですよ。

これたぶん日本のマスコミの人も知ってるはずですよ。

が、非常に不都合なので報道してないんだと思う。

ここでもうキッシンジャーとしては米朝国交正常化

---

国交樹立、米朝の平和友好条約を締結する動きで

---

忍者外交してるんです。

これを金正恩はよーく分かってるから

---

「あえてポシヤるミサイル」打ってるんですね、15日に。

私がなんで「緊迫してる朝鮮半島」にのん気にいるかというと

実はこのようなことを見てなんだけど。

金正恩はあほだ、ばかだ、という分析がまあ日本では多いけど

私はそうは見えていないで、

金正恩はやはりトリリンガルで英語とドイツ語も話す人で

よーく国際政治の現在の趨勢は痛いほど理解していて

自分らの北朝鮮が完全に浮いてるって分かってますから

(※昔彼はスイスに留学してる時、一外交官の息子という

立場で偽って留学してたんだけど、

だから私はすごい自分の今の状態に似てるから分かるけど

そこでは外国人たちがたくさん考えをぶつけてくるから、

まあ偏狭な考え方がおかしい、って嫌でも分かるんです。)

もう北朝鮮も中国のように自由民主主義だとか資本主義を

導入しないとだめや・・・と分かっているといますね。

もうだから金正恩は最近よく西洋の背広着るようになりまして

あの怪しい人民服着なくなってるわけです。

それでここで「アメリカファースト」の話になるけど

米中韓ラインが5月9日にできるかどうか注目なんだけど

---

ここでこのラインができれば次は

---

北朝鮮融和策になりまして、ここで中国北朝鮮そして

---

韓国の和解。そしてようやく、北朝鮮は

---

「じゃあアメリカさん、和解はどうですか」という話になるわけで

---

トランプの最近の発言に沿った流れになるんだけど

そこで米中韓北が融和した場合、

「なんで在韓米軍とか在日米軍いるの？もう

中国の脅威も、北の脅威もなくなったよ？」

ってトランプさんは言えるわけですし、

このシナリオにいずれ入ってくんではないかなとは思っていますね。

したらどうなるか？というと

ここで米軍が撤退してトランプは

「おい、支持者のみんな、米軍結果として撤退したぞ

アメリカファーストやっちゃったよ！」

といえるわけですし、

だからシナリオが非常に綿密に遂行されてるように見えます。

だから私ゆうはこの一連の11月以降のトランプキッシンジャーラインの

外交のすごさ、ってのは強烈に感じますよね。

それでここに発狂してるのが実は日本の外務省官僚たちで

だから彼らは今まさに北朝鮮脅威あおって

在日米軍必要だよね？ そうだよね？ っていう

プロパガンダ遂行中なんだけど

一番このトランプキッシンジャーラインの脅威を理解してるのは

彼ら日本の日米安保マフィアの外務省官僚たちでしょう。

鳩山元首相がセミナーで言ってたけど私は生で聞いたけど

彼らが

2009年の小沢鳩山つぶしんですね、実際は。

んでもう少し言うとその小沢さんを首相にしたいのが

これキッシンジャーなんです。全部つながってる。

ただこの大きな世界覇権デザインをするキッシンジャーとかの  
戦略のほうがやはり彼ら稚拙な東大出身外務省官僚たちの  
戦略よりうまいわけであって

これからだから韓国で大統領が決まって北朝鮮脅威が除去された場合

---

次は長期的にやはり注目は日本となります。

---

日本の外務官僚としては北朝鮮の脅威や中国の脅威は必要と  
考えますから(そこで在日米軍基地が存在して、彼らの強大利権になる)

だからこそ、米中協調体制はもう世界では明らかなのに

外務官僚には逆らえない日本語圏のマスコミでは

これはすごい遠慮して報道されるんですね。

なのでこういう構造が分かると全て線をつながる感覚はありまして

それはそれで面白いですよ。

=====

以上です！！

だから1年以上前に

「ここでムンジェインが順当に勝ち上がりますと

ここで「アメリカ＝中国＝韓国」のラインが登場するんです。

ムンジェインになれば、これ、

「じゃあ北朝鮮には融和していきましょう」というところで

3国の思惑が一致します。

」

と書いてまして

また

「ここでこのラインができれば次は  
北朝鮮融和策になりまして、ここで中国北朝鮮そして  
韓国の和解。そしてようやく、北朝鮮は  
「じゃあアメリカさん、和解はどうですか」という話になるわけで」

とかいてますが

その後ムンジェイン大統領になりまして、

今回は南と北の和解が成立してそれで数ヶ月前に書いていた

平和条約締結の話も出てきました。

だから大きくはトランプとキッシンジャーがお膳立てしてるんだけども

だからトランプが今日めっちゃドヤ顔で

「ほら見てくれ、俺が大統領になったときは世界は核戦争になる

とみな言っていたのに！ほら今は2国が南北首脳会談してるよ」

みたいなことを言ってるんですね。

彼のシナリオ通りなんです。

それでじゃあ次は？というところの米朝首脳会談があるんだけど

お膳立てができたので ここで米朝首脳会談が重要になってきまして

ここも「歴史に残る」ものになるでしょう。

そしてその後は上記の引用に書いてあるように

在韓米軍撤退の話が本格的になってきますが

そして次に「在日米軍撤退」なんですよ。

米軍を力の拠り所にしてきた日本の官僚たちの大きな崩壊劇が

始まる。

だから日本の官僚に苦しめられている我々日本人にとっては

実は今回の南北会談成功は他山の石ではなくて

めちゃくちゃ重要な意味を持つってことです。

これに気づかせないために日本語圏だけは北朝鮮報道が

おかしくなっている、ってことですよ。気づいてほしい。

それで私が2016年とか2017年に

「北朝鮮に株式市場ができます」

とか言ってたのを「こいつ頭おかしいんじゃないのか」

と思った人も多いでしょうけど

今回の南北首脳会談見たら分かりますでしょ？

といっても一つのコリアの市場になるかもしれないし

北朝鮮地域の単独市場になるかはまだ分からないのだけど

大きく朝鮮半島情勢において北朝鮮というこれから成長する

ダークホースの国・地域・経済圏が誕生していくことになる。

いずれにしても韓国と北朝鮮は時間をかけながらこれから  
緩やかに統一状態に進めていくでしょう。

朝鮮半島の北の部分は金正恩が認めていたようにまだまだ

貧弱なインフラであるから成長はこれからです。

日本企業もズル賢いゼネコン一部は

もう数年前から北朝鮮市場がオープンになってくることで

動いているんだけど

やはり彼らは利益を得るでしょう。

それで今回の南北首脳会談の大成功をもって、

米朝首脳会談までの大きな道筋が作られました。



だから南北首脳会談の次は米朝首脳会談が注目ですね！

もうトランプとしては「王手」です。

そしてこれからは韓国と北朝鮮がまさに統一に向けて

2020年代に動いていきまして

日本人にとって朝鮮半島は重要な場所になる可能性は高いですね。

これからの時代だから私は言語としては

日本人は英語だけじゃなく

韓国語、中国語あたりは重要になると見てますが

このあたりの地域の人と交渉できたり話ができるというのも

重要になってくるでしょう。

ということでまだまだ書きたいことはいっぱいあるんですけども、

メルマガスペースの関係でこの辺で今号は終わりにしておきますが、

とりあえず今回は歴史の教科書に載るレベルの

南北首脳会談が大成功となりまして

そこで休戦状態であった韓国と北朝鮮は和解。

そして朝鮮戦争は正式に終結の方向になりまして、

Jアラートでビクビクしていた日本人にとっても

実はすごい良い結果であったと思います。

だから外務省の官僚の方は

「北朝鮮脅威はなくなるのでJアラートいらなくなりました」

とでも言えればいいかと思います。

あ、言えないか、Jアラートを日本民衆の洗脳目的で使っていた

官僚たちの体裁もあるから・・・(笑)

まあなので大きくはキッシンジャーやトランプの戦略の中で

進んでおりますから

これから南北統一、平和条約締結、米朝国交正常化

在韓米軍撤退、在日米軍撤退、

のこの反軍産官僚の動きが注目になります。

今日はすごい歴史的な日でした。

それでは！

ゆう

